

第 39 回リビエラ逗子マリーナヨットレース

加山雄三 invitational 『若大将』 カップ

共同主催：三浦外洋セーリングクラブ、外洋湘南、株式会社リビエラリゾート

大会期日：2022 年 10 月 9 日（日）

開催地：神奈川県逗子市

大会公式ホームページ：<https://www.riviera.co.jp/marina/event/zmc/index.html>



## Sailing Instructions

### 【帆走指示書】

[DP]の表記は、その規則の違反に対するペナルティーをプロテスト委員会の裁量により、失格より低減することができることを意味する。

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。(RRS 60.1(a)変更)

[SP]の表記は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを適用することを意味する。レース委員会は、抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。

#### 1.適用規則

1-1. 『セーリング競技規則 2021-2024』（以下 RRS に略）に定義された規則を適用する。

a) RRS20 が適用される場合、艇はタックするルームが必要であることまたは声かけに応じることを腕振り信号で示しても良い。

1-2. 『外洋特別規定 2022-2023 付則 B インショアレース用特別規定』（以下 OSR に略） および『OSR 国内規定』を適用する。

1-3. 『RZMYR 感染症対策規定 2022』を適用する。当項目違反に対しては、タイムペナルティーとして所要時間に 1 分を加算する。[NP][SP] NoR 付属文書 02【RZMYR 感染症対策規定 2022】参照。

1-4. IRC クラスには、『IRC 規則 2022』を適用する。

a) IRC ルール 22.4.2 は適用しない。したがってクルー重量の制限は適用されない。

1-5. ORC クラスには、『ORC Rating Systems 2022』および『International Measurement System IMS 2022』を適用する。

#### 2.帆走指示書の変更

帆走指示書は、10 月 09 日（月）08:30 までに公式掲示板に掲載する。

#### 3.コミュニケーション

3-1. 競技者への通告は、オンライン上 Facebook の「Riviera Yacht Race」ページに設置された公式掲示板で行う。

<https://www.facebook.com/riviera.yacht.race>



3-2. レース委員会は海上において、リコールやその他の通知を VHF 72ch を用いて通知する場合がある。ただし、通知の有無や内容に対しては救済要求の根拠とはならない。

3-3. レース本部は、リビエラ逗子マリーナハーバーオフィス内に設置する。

〒249-0008 逗子市小坪 5 丁目 23-9

TEL. 0467-24-1000 FAX. 0467-24-8596 E-mail [yachtrace@riviera.co.jp](mailto:yachtrace@riviera.co.jp)

#### 4.陸上で発せられる信号

レースに関わる信号は陸上では発しない。

## 5. レース日程

5-1. レース当日 10月9日（日）の日程は以下の通りである。

06:00~08:30 出艇申告 受付期間

08:30 乗員登録リストの追加変更期限

10:15 海上確認（チェックイン）期限

10:25 オープンクラス・ハピネスクラス 予告信号

10:35 IRC クラス・ORC クラス 予告信号

15:00 全クラス タイムリミット

5-2. 乗員の追加変更は 10月09日（日）08:30 まで受け付ける。

5-3. 出艇申告は、レース当日 06:00~08:30 の間のみ受け付ける。乗員の環境、健康確認を確実に行うこと。

## 6. クラス旗

6-1. 各クラスのクラス旗以下の通りとする。

a) IRC クラス：緑

b) ORC クラス：緑

c) オープンクラス：黄色

d) ハピネスクラス：黄色

6-2. レース中は、クラス旗と同色のクラス識別旗をバックステイ付近に、バックステイが無い艇は右舷のサイドステイに、デッキから 1.5m 以上の高さに掲揚すること。[DP][NP]

## 7. マーク

7-1. スタート・マーク、フィニッシュ・マーク、は円筒形・黄色を用いる。

7-2. 姥島（烏帽子岩）沖マーク、は円筒形・黄色を用いる。

## 8. スタート

8-1. レースは RRS 26 を用いて、予告信号をスタート信号の 5 分前としてスタートさせる。

8-2. スタート・ラインは、スターボードの端にある運営艇上のオレンジ旗を掲揚したマスト（またはポール）とポートの端にあるスタート・マークのコース側の間とする。

8-3. 予告信号が発せられていない艇は、他のレースのスタート手順の間、スタート・エリアを回避しなければならぬ。[DP][NP]

## 9. レース・エリア

9-1. 逗子マリーナ沖および姥島（烏帽子岩）周辺。NoR 付属文書 01【レース海域】参照

9-2. スタートのおおよその位置は、35° 17.000' N 139° 32.000' E 付近とする。

## 10. コース

10-1. 逗子沖スタート → 姥島（烏帽子岩）沖マーク：反時計回航 → 逗子沖フィニッシュ

10-2. 姥島（烏帽子岩）沖マーク：35° 17.700 N 139° 25.000 E

10-3. スタート・マークに用いたマークは、位置を打ち替えずにそのままフィニッシュ・マークに用いる。

## 11. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、運営艇上の青色旗を掲揚したマスト（またはポール）とフィニッシュ・マークのコース側の間とする。

## 12. ペナルティー方式

12-1. RRS 44.1、44.2「回航ペナルティー」を適用する。

12-2 個別リコールの艇は、OCS に代えて所要時間の 5% がタイムペナルティーとして加算される。  
(RRS 63.1、付則 A5 の変更)

### 13.タイム・リミット

全クラス当日の 15:00 をタイムリミットとし、棄権や失格以外にタイム・リミットまでにフィニッシュしなかった艇は、審問なしに DNF と記録する。(RRS 35、付則 A4、A5 の変更)

### 14.審問要求

- 14-1. 審問要求がある艇は、フィニッシュ時にその意思を（相手艇がある場合は相手艇名を含め）運営艇に伝えなければならない。ただし、艇の損傷や傷病者対応、悪天候などにより運営艇に近づけない場合は、この限りではない。
- 14-2. 審問要求の締切時刻は、本レース終了後 60 分とする。
- 14-3. 審問要求書は、大会本部または大会公式ホームページから入手できる。  
<https://www.riviera.co.jp/marina/event/zmc/index.html>
- 14-4. 審問要求書の提出は、FAX またはメールでの送信に代えることができる。ただし、審問の際に原本を提出しなければならない。  
FAX. 0467-24-8596 E-mail [yachtrace@riviera.co.jp](mailto:yachtrace@riviera.co.jp)
- 14-5. 審問の開始時刻と場所は、公式掲示板に掲載される。

### 15.安全規定

- 15-1. レース当日 10:15 までに、セール番号またはリコール番号を掲示しながら、L 旗を掲揚した運営艇船尾付近を、運営艇を右に見て通過し、ライフジャケット着用の海上確認（チェックイン）を受けること。これを怠った場合は、タイムペナルティーとして所要時間に 1 分を加算する。[SP][NP]
- 15-2. 出艇申しスタートしない艇、レースからリタイヤする艇は、速やかにレース委員会に報告しなければならない。この報告は当該艇の責任者が行い、第三者に託してはならない。
- 15-3. その他の安全規定は「レース公示 4.参加資格」による。[DP]

### 16.エンジンの使用[DP]

- 16-1. 落水者救助、遭難艇（船舶）救助、他の船舶との衝突回避（緊急避難）、離礁その他の緊急かつ切迫した事態に対処するためにエンジンを推進力として使用することが出来る（RRS42.3(h)参照）。
- 16-2. エンジンを推進力に使用した場合はその状況、使用した目的・時間・場所等について、フィニッシュ後書面にてレース委員会に速やかに報告しなければならない。

### 17.装備と計測のチェック[DP]

艇または装備は、規則とレース公示および帆走指示書に従っている事を確認するためいつでも検査される事がある。

### 18.運営艇

- 18-1. 運営艇には『RIVIERA CUP 旗』を掲揚する。
- 18-2. 運営艇は以下の艇種を用いる予定である。  
運営艇 1：ノーススター 33ft ハードボート 艇体色：青（スタート・ラインに使用予定）  
運営艇 2：ヤンマー2 インフレーターボート 艇体色：黒

### 19.ごみの処分

艇から出たごみは海上で投棄せず、自艇で所持し続け、持ち帰り、陸上で処分しなければならない。[DP][NP]

以上